## 全国過疎地域連盟会長賞『いなかみ』が受賞

11月4日、『オンライン全国過疎問題シンポジウム2021 in こうち』でNPO法人いなかみが全国過疎地域連盟会長賞を受賞しました。

全国では、いなかみを含む９団体が持続的発展優良事例として表彰されました。

この表彰は、平成27年の発足以来、本市と連携し移住促進に取り組んできたことが認められたものです。

新型コロナウイルスの影響でオンラインでの開催となったため、表彰状は２月３日に市長からNPO法人いなかみの代表に手渡されました。

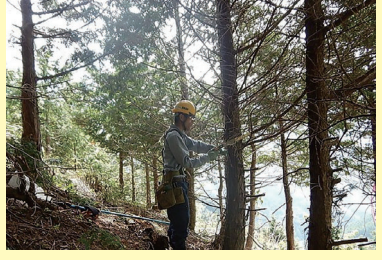
▲NPO法人いなかみ　代表　近藤純次さん（右）

香美市森林環境税活用事業

## かみんぐBABY木のギフト

**～「木」が「木のギフト」になるまでの木の人生～**
（②木を伐るまで編～下刈り・除伐・枝打ち～）

木のギフトになるまでの木の人生を追う不定期掲載のコーナー。2021年７月号に掲載した第１回では、木を植えるまでの過程を追いました。今回は、植えた後に行う作業を追ってみましょう。

苗木が成長するための水や光を確保するために、雑草や雑木を取り除く『下刈り』を５～７年かけて行います。次に『除伐』や『枝打ち』という作業を行います。育てようとしている木の成長を妨げる木を伐る作業を『除伐』、育てている木の枝を適度に伐ることを『枝打ち』と言います。枝打ちをしないと、お互いの枝が重なって太陽の光が下に届かなくなり、木の成長が悪くなります。製材する際に節だらけになることを防ぐこともできるのです。木をしっかり成長させるためには、何年もの期間をかけて、たくさんの作業と管理をする必要があるのです。

香美市から木のギフトを受け取られた皆さんからの感想、写真を募集しています。投稿者の名前、写真、写真に映っている方の名前（ペンネームで構いません）、感想を下記メールアドレスまでお送りください。

香美市の赤ちゃんに『木のギフト』をプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレットまたは香美市ホームページ内の特設ページをご覧ください。

【問い合わせ先】農林課林政班　☎52－９２８３　E rinsei@city.kami.lg.jp



香美市立美術館

## アートの窓

柴田ケイコは、1973年高知市に生まれました。大学を卒業後、個展を重ね2002年からフリーのイラストレーターとして活動をはじめ、広告や出版、web上などあらゆるジャンルに活動の幅を広げてきました。

近年は特に絵本の出版が相次ぎ、2016年に最初の絵本として『めがねこ』を出版、2017年に『おいしそうなしろくま』がリブロ絵本大賞を受賞するなど、複数の賞を受賞しました。さらに2020年、『パンどろぼう』は第11回リブロ絵本大賞、TSUTAYAえほん大賞のダブル受賞となり、ますます注目を集めています。

本展はこのように、近年充実した活動を展開してきた柴田ケイコの作品を、多くの皆さんに見ていただく良い機会ではないかと思います。子どもから大人までが楽しめる展覧会ですので、ご家族で大いに楽しんでいただきたいと思います。

（館長　都築房子）

▶めがねこのぼうけん

▶あまーいしろくま

▲ぽめちゃん

## 柴田ケイコ展
### くらしのなかで生まれるもの

４月９日（土）～６月26日（日）
休館日／毎週月曜日

◆ギャラリートーク開催予定
４月９日（土）14時～

◆サイン会開催
５月29日（日）14時～

令和４年度　香美市立美術館

## 展覧会年間スケジュール

【第96回企画展】
**柴田ケイコ展**
**くらしのなかで生まれるもの**
会期＝４月９日（土）～６月26日（日）

【第97回企画展】
**香美アートアニュアル vol. 10**
**パンデミックの先へ**
会期＝７月６日（水）～８月21日（日）

【第98回企画展】
**赤か、青か**
会期＝９月３日（土）～10月16日（日）

【第99回企画展】
**写実絵画の実力**
**リアルとは何か**
会期＝10月29日（土）～12月18日（日）

【第100回企画展】
**アーティストブック展**
**本の可能性を探る**
**（新図書館開館記念関連企画）**
会期＝令和５年２月４日（土）～３月19日（日）

※スケジュールは都合により変更になる場合があります。